

旭丘学区まちづくり推進委員会

委員長 三島 秀樹

（問合せ先） 084-943-9787（旭丘交流館）

事業内容

- (1) 人権と世代別事業
 - 1、人権啓発活動（6月8日ティッシュ作成）
 - 2、人権週間 IN 旭丘（12月4日から～12月13日）
 - 3、完熟とまと（通年6回）
 - 4、サタデー遊び塾（通年9回）
 - 5、乳児ランド村講座（通年5回）
 - 6、夏休み講座（こども工作・クッキング通年2回）
- (2) 安心・安全事業
 - 7、こども安全見守り活動（4月～3月）
 - 8、旭丘まちづくり支援隊活動（10月23日・2月7日）
 - 9、獣害対策（次ページ取組）
 - 10、防災と防犯活動（11月23日）
 - 11、エリア30活動（取組表示の幟劣化、制作各エリア取替）
- (3) 環境衛生事業
 - 12、散乱ごみゼロ活動（6月～2月5回実施）
 - 13、環境・公衆衛生推進活動（11月16日、イベントごみ低減4回）
- (4) 福祉事業
 - 14、長寿お祝い（9月14日）
 - 15、老人会活動支援（通年）
- (5) 地域活性化事業
 - 16、あいさつ運動（11月1日・11月16日）
 - 17、運動会（10月グラウンドコンディション不良中止）
 - 18、二上りおどり（本番8月13日、練習8月10日～12日）
 - 19、地域花いっぱい活動（3月15日）
 - 20、旭丘とんど（1月18日）
 - 21、文化祭（11月16日）
 - 22、チャリティー募金（8月30日、8月31日）
 - 23、世代間グラウンドゴルフ大会（3月22日）
 - 24、地域まちづくり拠点活動（通年）
- (6) 広報活動
 - 25、「愛Love旭丘」会報（No.79発行）
- (7) 委員会運営事業
 - 26、まちづくり推進委員会運営（通年）



サタデー遊び塾



人権週間 IN 旭丘



散乱ごみゼロ活動



成果

写真展・人権パネル・小学生の人権標語を掲示し、人権意識向上に努めることができた。今年度、写真をオンラインで受付し、ほんわかとした多くの写真が集まり盛況であった。来年度も人権週間に合わせ、継続実施し情報発信を進めていく。

課題

散乱ごみゼロ活動は、年々参加者が減少してきている。

課題解決にむけて

参加者減少の散乱ごみゼロ活動に、クイズウォークラリーを合体した動きを実践した。30人弱の参加増を確認できたが、定点でのスタッフの対応が必要で、毎回の動きに追加するには難しく、更なる模索が必要。

旭丘学区安心・安全事業

「獣害対策」

旭丘学区まちづくり事業の基本コンセプト：『自分たちのまちは、自分たちで作る』

『獣害対策の活動』

- 2025年7月 広島県鳥獣対策等地域支援機構（テゴス）と連携
- 2025年9月 旭丘イノシシ対策チーム（11人）発足
- 2026年2月 地域住民を対象に「イノシシ対策説明会」実施 32人参加
- 2026年3月 通学路沿いのバッファゾーン設置（下部写真参照）

○地域住民のイノシシ被害の発生防止に向けた取組をスタート、テゴスと旭丘イノシシ対策チームが連携し、対策の計画を実行する。旭丘小学校通学路沿いの雑木林にバッファゾーン設置する。所有者（JFE）の協力が得られ実現した。

○イノシシの目撃は、「相変わらず発生」しており、いなくなったわけではない。引き続き、管理されていない誘引物（柿の木、栗の木、みかんの木）の除去、バッファゾーンの維持管理、出没防止などのハード対策を進める。あわせて、地域住民には「目撃情報の共有」「ゴミステーションの使用管理」を要請して行なう。



通学路



通学路

雑木林切り開き
バッファゾーン

バッファゾーンの作成